

「林村地券取調総絵図」（明治6年＝1873年） 栗東歴史民俗博物館 所蔵

特集展示

栗東市  
市制施行  
20周年

よみがえる  
明治の村

「館蔵地籍図展」

会期

5月22日（土曜日）から  
7月4日（日曜日）まで

開館時間：9：30から17：00まで  
（ご入館は16：30まで）

入館料：無料

休館日：毎週月曜日

展示解説会

5/22（土）、6/19（土）、7/3（土）  
いずれも14時から（1時間程度）

栗東歴史民俗博物館

滋賀県栗東市小野223-8

<http://www.city.ritto.lg.jp/hakubutsukan/>

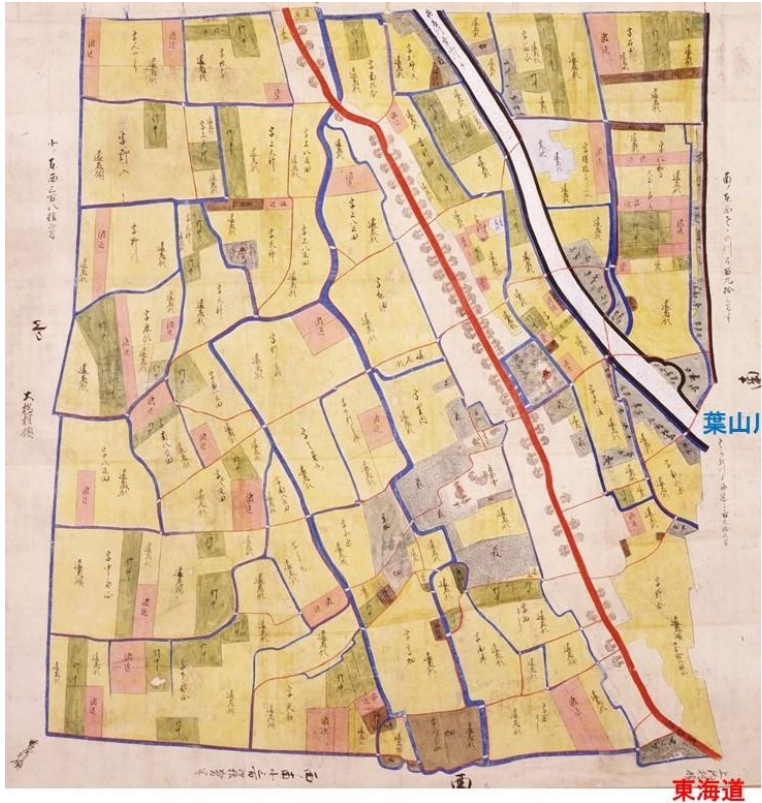
TEL 077-554-2733 FAX 077-554-2755

## 栗東市 市制施行20周年

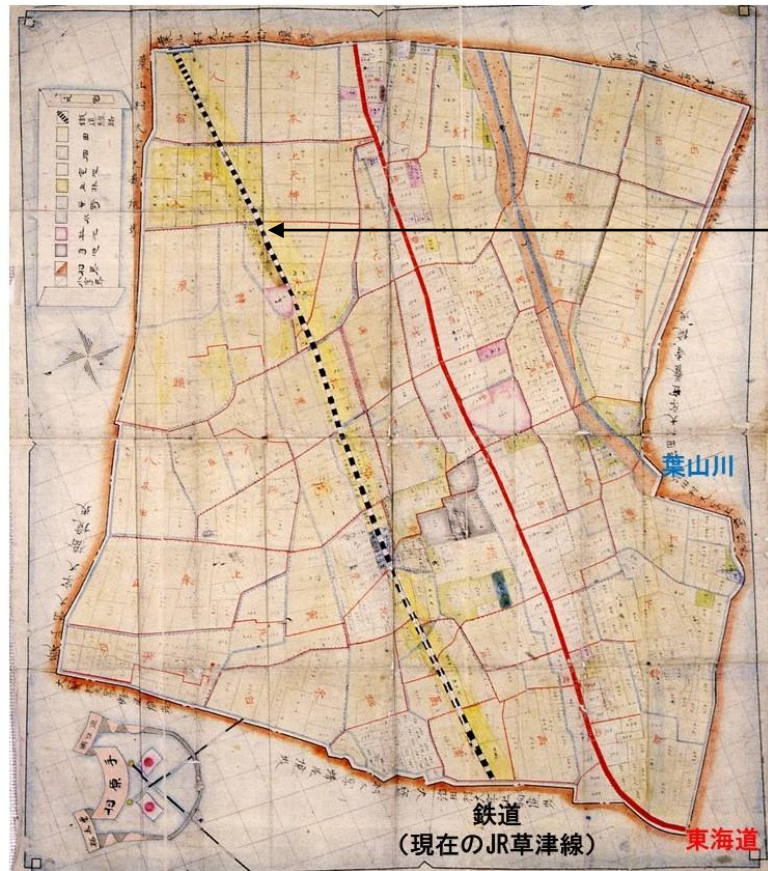
# 特集展示「よみがえる明治の村 一館蔵地籍図展一」

昭和29年(1954)に、栗太郡の東側にあった治田・金勝・葉山・大宝の4つの村が合併して誕生した栗東町は、平成13年(2001)10月1日に単独市制を施行し、栗東市となりました。令和3年(2021)は、栗東市の市制施行から20年の節目の年にあたります。

この栗東市 市制施行20周年 特集展示「よみがえる明治の村 一館蔵地籍図展一」では、のちに栗東町となる治田・金勝・葉山・大宝の4つの村が、明治22年(1889)に成立するよりもさらに昔、現在の“大字(おおあざ)”が1つの村を形づくっていた明治時代初期の村むらのすがたが、栗東歴史民俗博物館が収蔵する地籍図をとおして色鮮やかによみがえります。



手原村絵図【部分】(江戸時代)



手原村全図(明治20年代)

明治22年(1889)に開業した鉄道の部分を、もともとの地籍図に貼り付けています。詳しくは展示会場で!

江戸時代の栗東では、東海道・中山道を中心に、街道文化が花開きました。明治22年(1889)の鉄道(現在のJR琵琶湖線と草津線)の開業により、地域の景観には、大きな変化をもたらされることとなります。明治時代に作られた地籍図からは、初めて鉄道と出会った人びとの、驚きや戸惑いを感じることができます。

## 栗東歴史民俗博物館 夏～秋の催し物

### 特集展示「平和のいしずえ2021」(仮称)

会期：7月17日(土曜日)から9月5日(日曜日)まで

昭和16年(1941)の太平洋戦争開戦から80年。

太平洋戦争下の暮らしについて紹介し、戦争と平和について考えます。

### 栗東市市制施行20周年記念展「栗東のあゆみ」(仮称)

会期：9月18日(土曜日)から11月28日(日曜日)まで

平成13年(2001)10月1日に、栗東市が誕生して20年。栗太郡の歴史や、栗東のあゆみを振り返ります。

新型コロナウイルス感染症対策の一環として、事業を延期または中止する場合がございます。事業開催に関する状況は、事前に栗東歴史民俗博物館(電話:077-554-2733)までお問い合わせ下さい。